

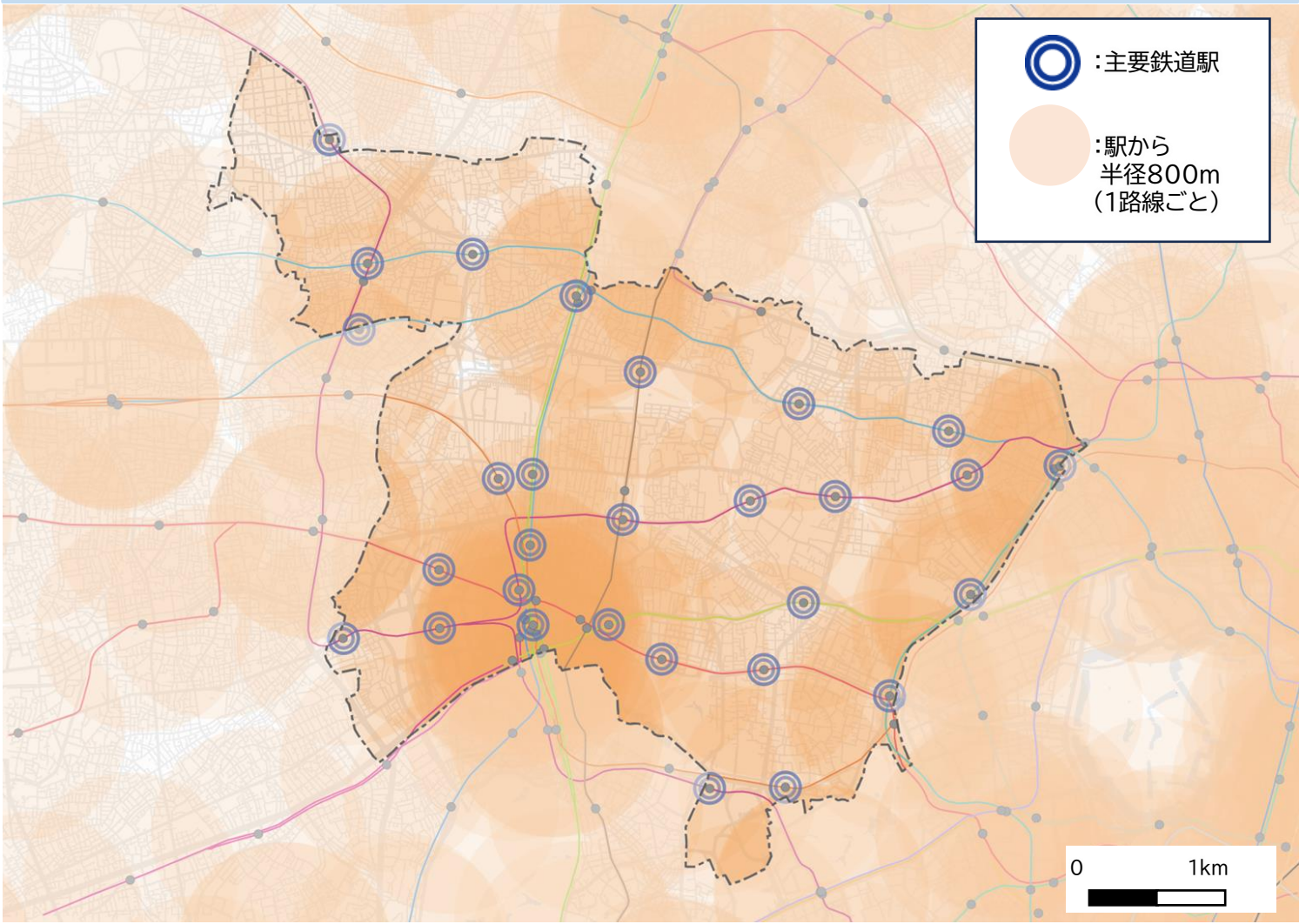
交通・移動に関する追加分析について

- (各図をふまえた総括)
- 区内では、鉄道・バス・シェアサイクルによる交通手段が全域で確保されている。また、公園、商業、医療、公共施設なども全域に分布しており、日常生活に必要な施設等が徒歩圏内に立地している。
 - 今後は、鉄道やバス、シェアサイクルなど多様な交通手段の乗り換え利便性の向上や公共交通の乗務員不足などによる利便性悪化への対応、更なる利便性の向上を図るための自動運転などへの対応について検討を進める。
 - また、機能の配置や施設数などのハード整備だけでなく、居心地のよい設え、交流や地域コミュニティの活動を支える仕組みなど、場所の質や使われ方に着目し、生活の質を向上させていくまちづくりを進める。

区内の交通環境

①鉄道駅から半径800m圏※

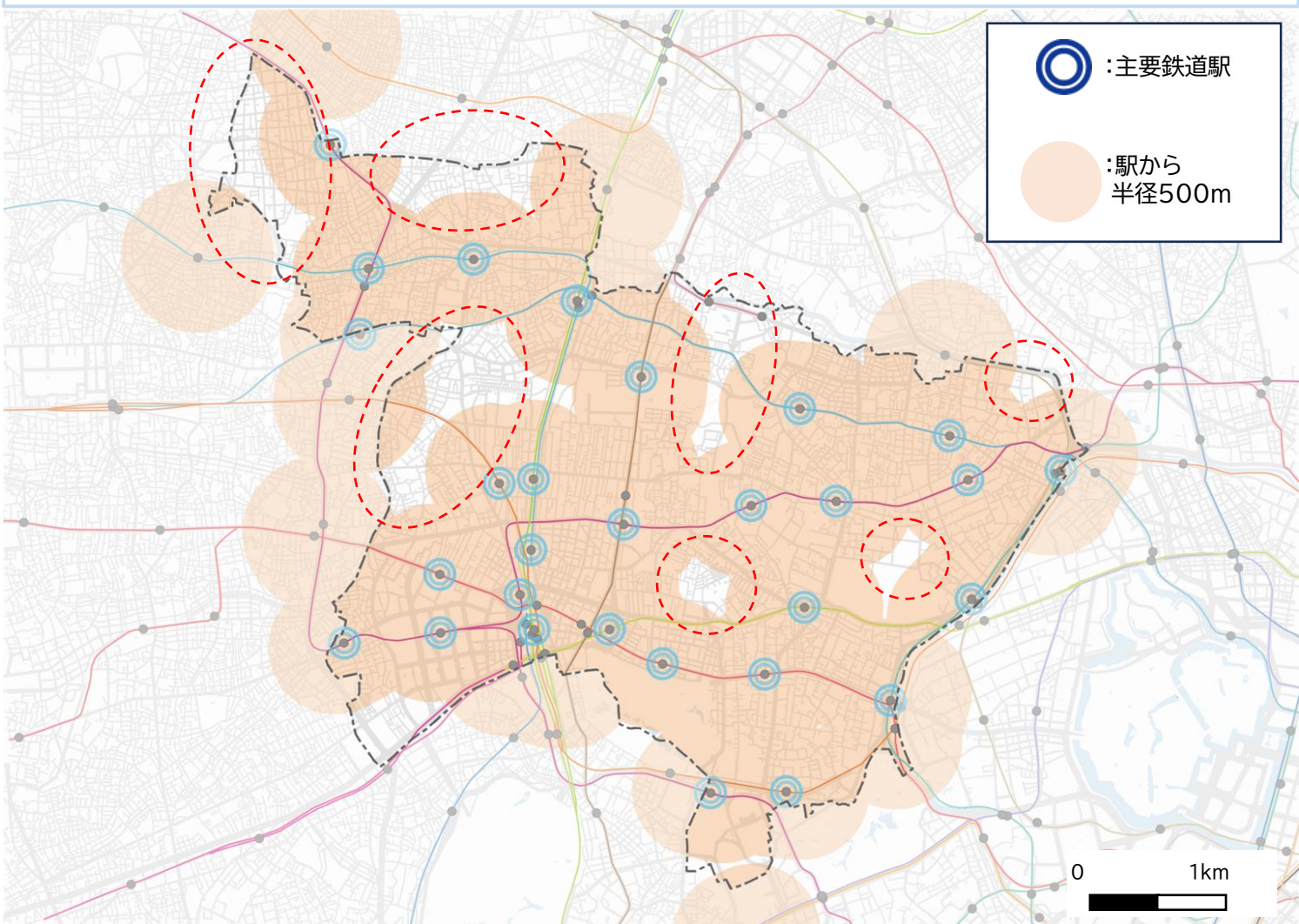
- 区内全域が鉄道駅から半径800m圏域の範囲に該当する。
- 落合地域の一部などでは、高低差のある地形により、800m圏域内であっても駅へのアクセスに課題がある。



データ出典:国土数値情報 | 鉄道時系列データ(2023年度版)

参考) 鉄道駅から半径500m圏※ (区内駅及び隣接駅)

- 高齢者徒歩圏を想定して鉄道駅から半径500m圏域を設定した場合、落合地域、柏木地域、戸塚地域などの一部エリアでは徒歩圏に含まれないエリア(赤点線)が存在する。



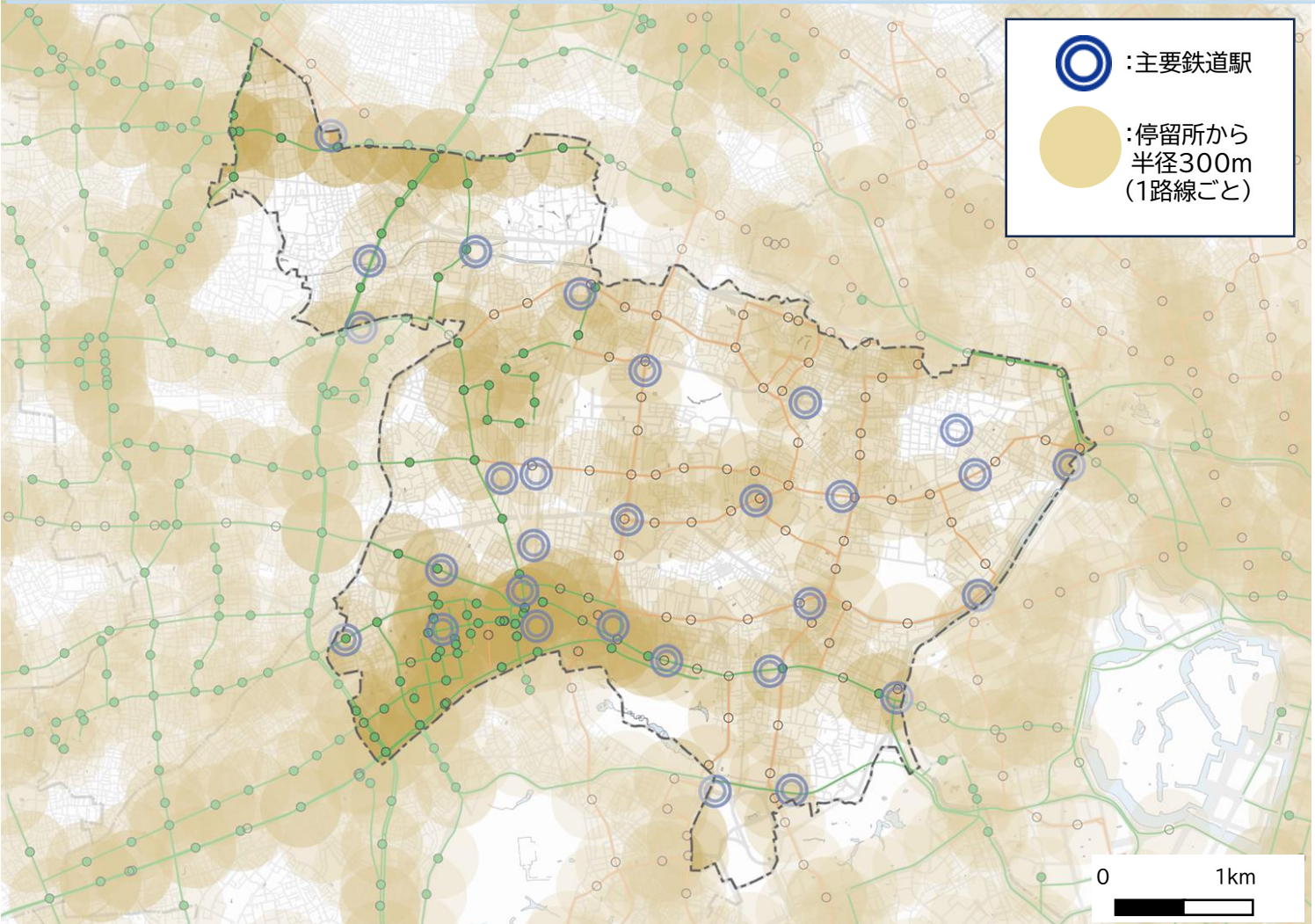
データ出典:国土数値情報 | 鉄道時系列データ(2023年度版)

※都市構造の評価に関するハンドブック(改定版)(R8年1月)を参照し設定

区内の交通環境

②バス停留所から半径300m圏※

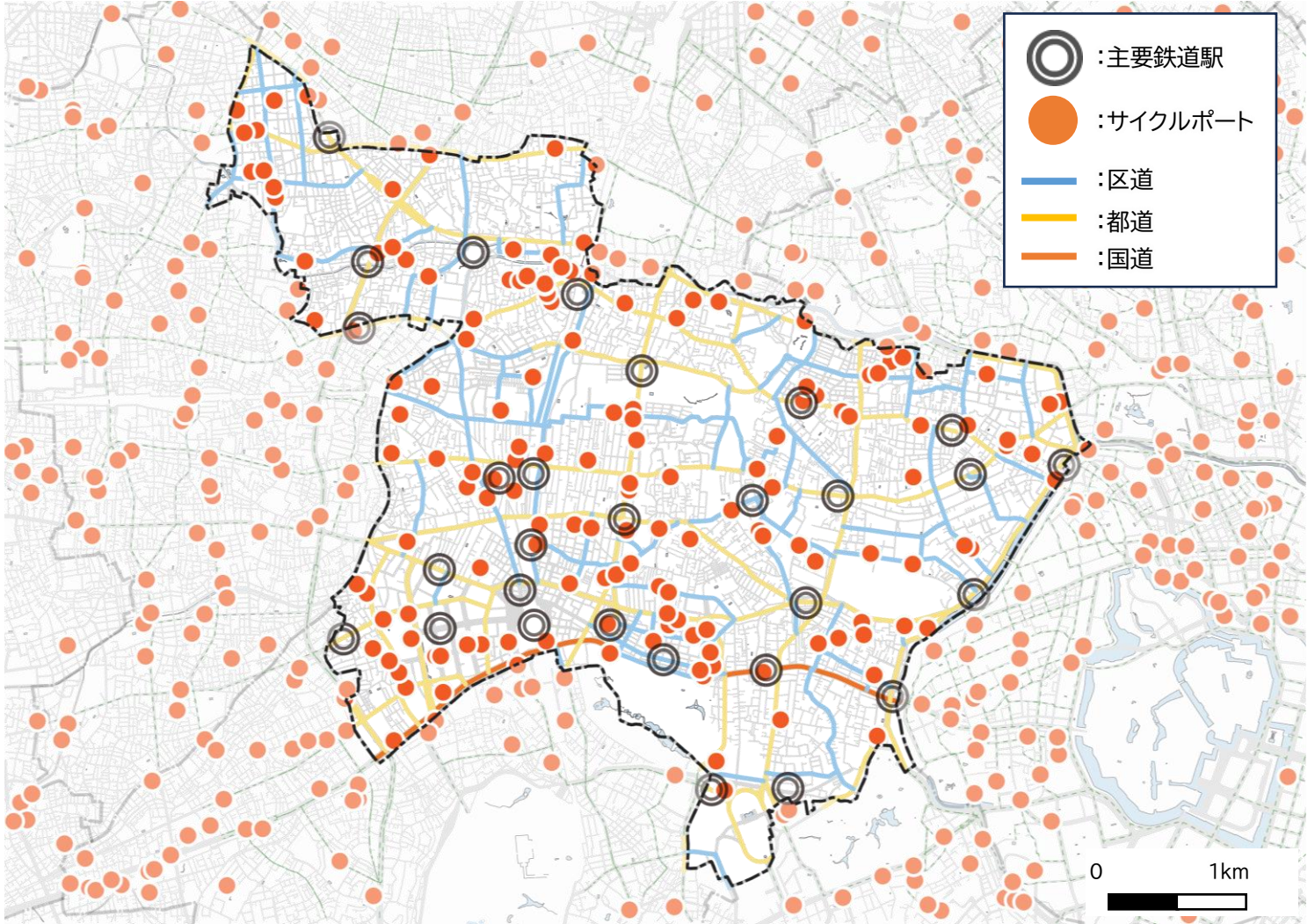
- 区内では東西南北にバス網が分布する。特に南北方向の移動はバスが担う。
- 一方、昨今ではバス運転手の人員維持に課題があり本数の減少がみられる。



データ出典:国土数値情報 | バスルート(2022年度版)
国土数値情報 | バス停留所データ(2022年度版)

③シェアサイクルポート

- シェアサイクルポートは区内全域に分布している。
- 住宅系市街地の一部鉄道駅周辺には未だ集積が少ない。



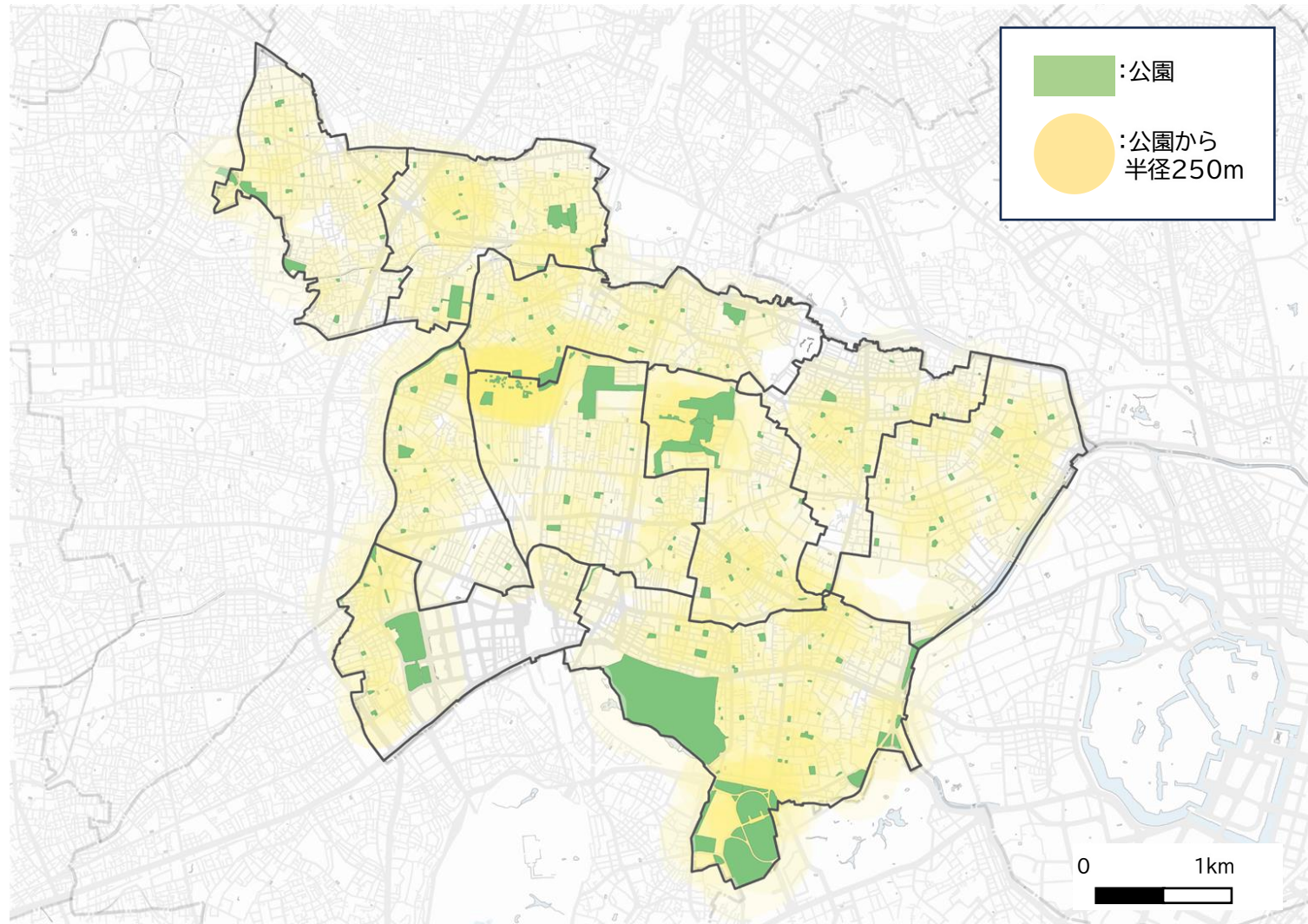
データ出典:公共交通オープンデータセンター
・ドコモ・バクシェア(2025年)
・HELLOCYCLINGシェアサイクルデータ(2025年)

※都市構造の評価に関するハンドブック(改定版)(R8年1月)を参照し設定

区内の主な施設分布

④公園の分布

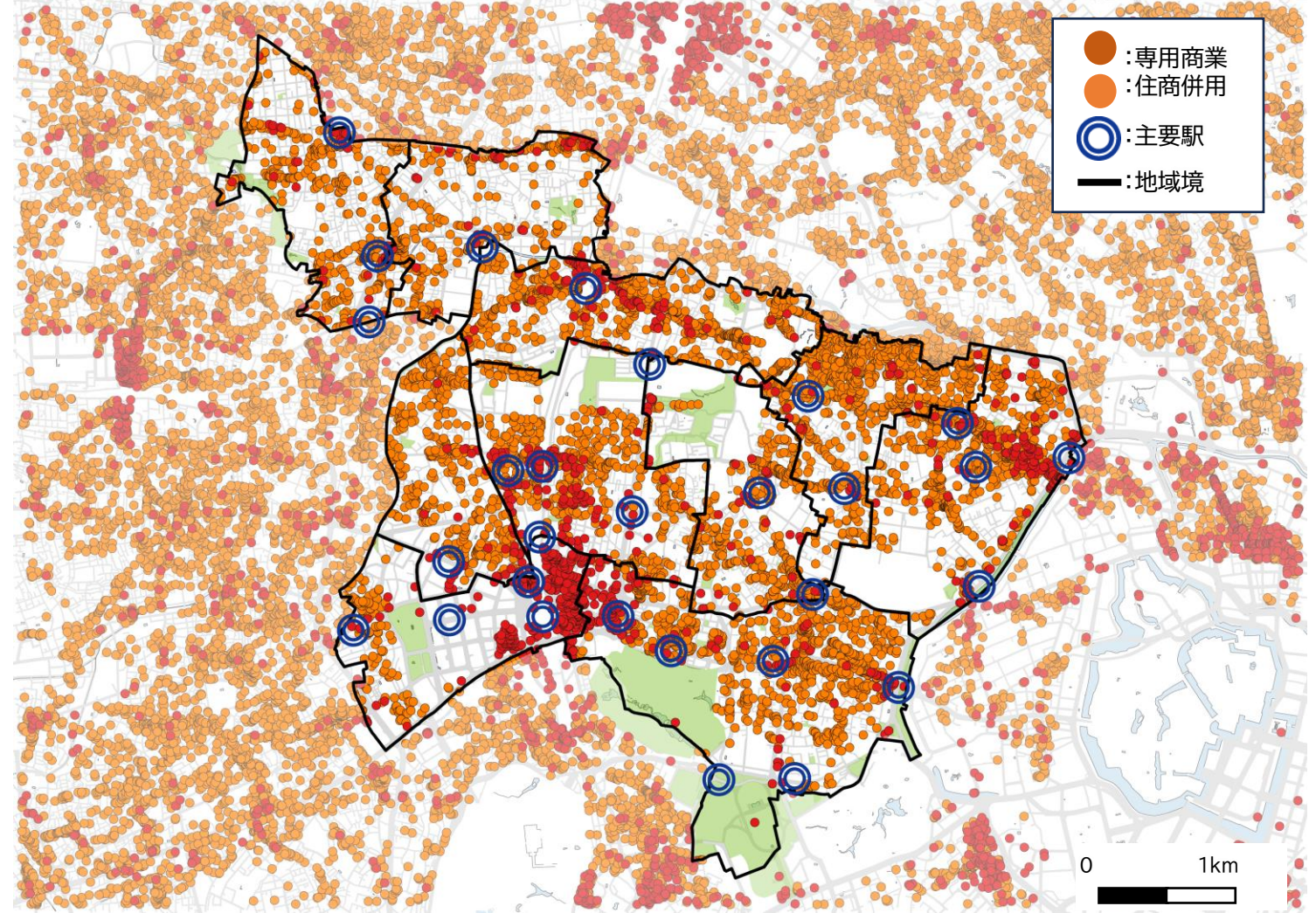
・区内全域が概ね公園緑地から250mの範囲に該当



データ出典:新宿区提供GISデータ

⑤商業施設の分布

・主な鉄道駅周辺への集積のほか、
住居系土地利用の地域も含めて全域に分布

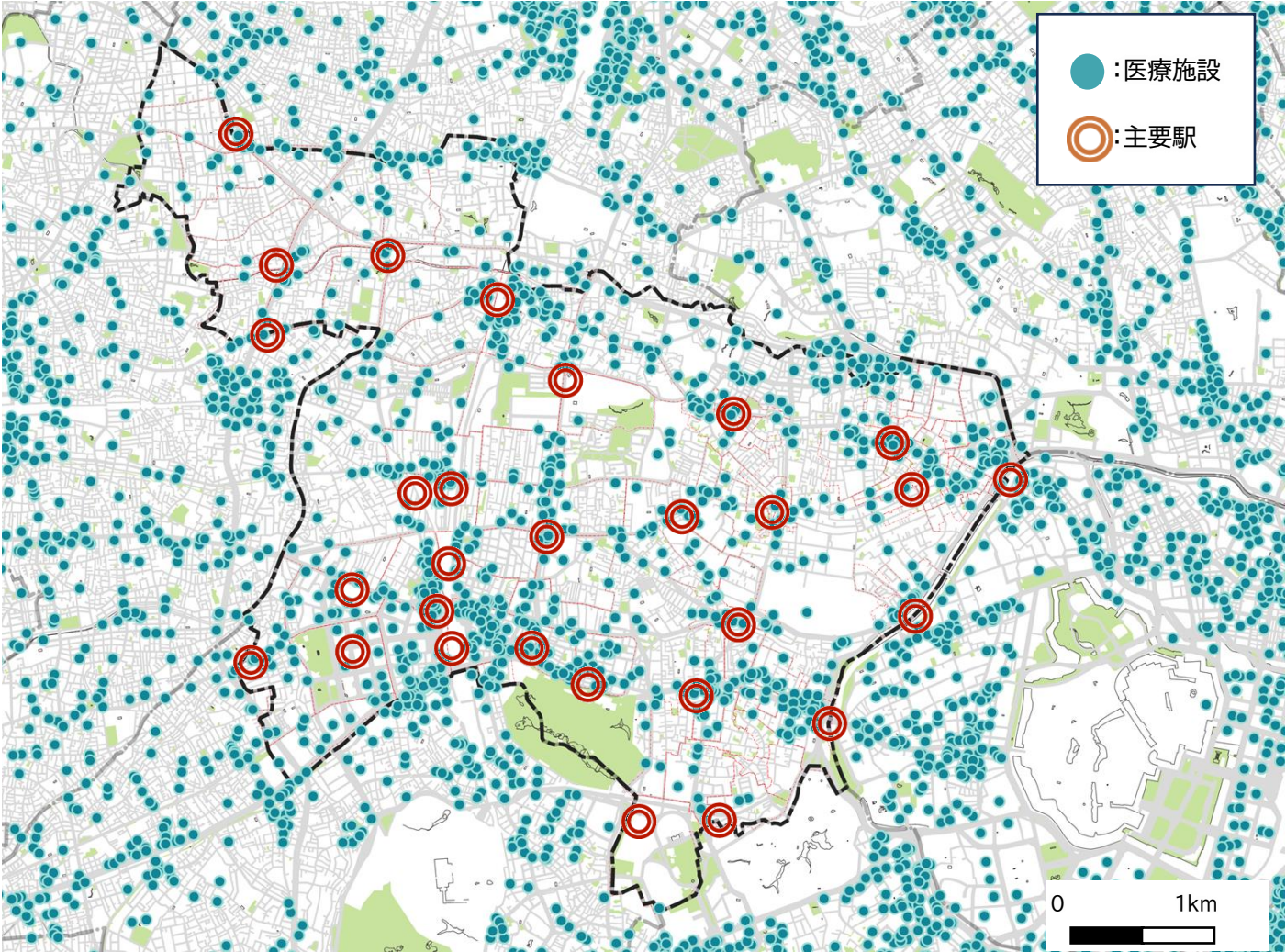


データ出典:東京都建物現況(区部) 基礎調査(2021年)

区内の主な施設分布

⑥医療施設の分布

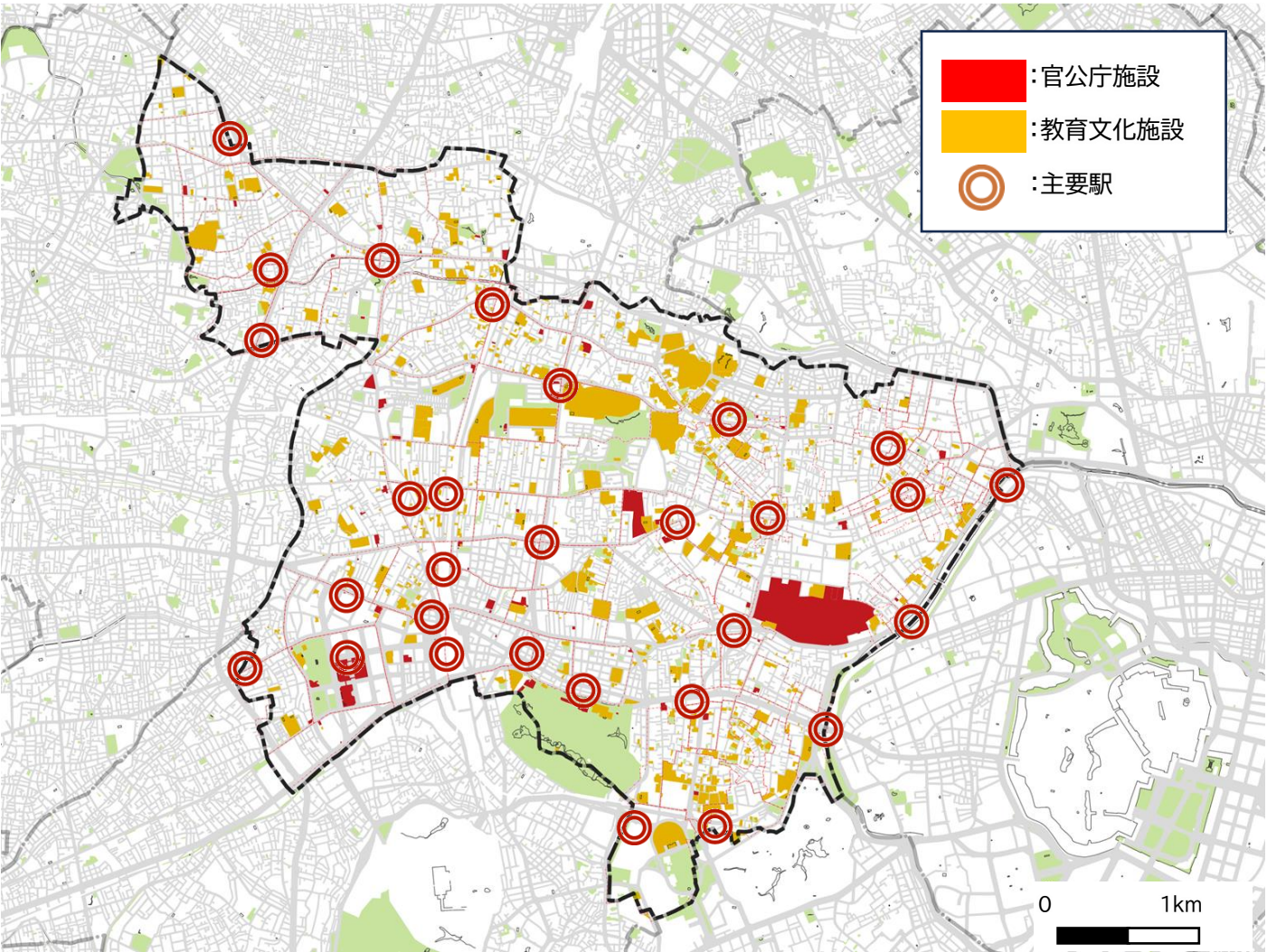
・主な鉄道駅周辺への集積のほか、
住居系土地利用の地域も含めて全域に分布



データ出典: 国土数値情報ダウンロードサイト
国土数値情報 | 医療機関データ(2020年)

⑦公共施設等の分布

・区内全域に分布



データ出典: 東京都建物現況(区部) 基礎調査(2021年)